



さくら通信

「頑張った運動発表会」号

令和2年11月2日

発行者 校長 梅田 和志



桜丘小学校の学校教育目標

～共に学び合い、心豊かにたくましく生きぬく子どもの育成～

【本年度のスローガン】 ・他人のためにすすんで行動する子ども ・互いに学び合う教職員
・キーワード 「きずな」

～教育支援人材豊富な10月～

10月は、子どもにとって多くのお兄さんやお姉さんと出会い、共に学習したり、遊んだりできた期間でした。教育実習生や学生ボランティアなど、5名の学生が将来の先生を目標に体験学習しました。学生にとっては、子どもへの指導の仕方や関わり方、子どもの実態や先生の仕事に触れる貴重な機会であるとともに、子どもにとって嬉しく楽しい機会になりました。ご家庭でお子様と話す一つの話題にしていただければ幸いです。

～学校は前期から後期へ～

本年度は10月16日(金)に前期学習を終了しました。それぞれ子ども達が「あゆみ」を持って帰ったと思います。例年と違った形で教育課程が進んでいるので、保護者の皆さんはもちろん、担任も工夫や試行錯誤の毎日でした。ご家庭でも「あゆみ」の内容を参考にさせていただき、お家と違った学校という集団生活の中でのお子さんの姿を見つめていただき、今後の子育てや支援に活かしていただければ幸いです。そして、10月19日(月)から始まっています後期学習でも、ご協力をお願いします。

～運動発表会の成果～

10月25日(日)は、運動発表会でした。爽やかな秋空の下、おかげさまで無事に終わることができました。運動発表会の練習や本番を通して、子どもは一つ上の学年として自信をつけることができました。どの学年も友達を思いやり、心を一つにして学び合うこと、真剣に挑戦することで、多くの人に喜んでもらえる楽しさと達成感を味わう事ができました。保護者の皆様や地域の方々の温かい見守りや大きな拍手が子どもの自信となりました。この「私はできる」という自信こそ、子どもが将来たくましく生きぬく礎であると考えます。また共に力を合わせた友達が一生の宝になる事を願っています。

～教職員の「熱意」と「笑顔」～

子どもの成長した立派な姿の裏には、必ず教職員の指導があります。限られた練習時間の中、各学年の子どもの実態を把握分析し、指導内容、指導計画を近接学年・同学年で話し合いながら、担任は立てています。そして、子どもの力が最大限に発揮できる動きや学習の進め方を工夫しながら、「熱意」と「笑顔」で指導しました。本校教職員の努力と工夫、チームワークにも関心をもっていただければ幸いです。

～保護者の方々のご協力に感謝～

本年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くの制限やお願いがあり、大変不自由な思いをされたことと存じます。そんな中でも、保護者の皆様の積極的なお力添えにより、大きなトラブルや事故、ゴミの散乱等もありませんでした。心より感謝すると共に、保護者の皆様が子どものお手本として、社会のルールをきちんと実行し、共に子どもを育てようとする意識の高さに感心しました。今後とも「親(大人)は子の鏡」を意識してご協力をお願いいたします。また、写真係として活動していただいたPTAの方々、運動発表会終了後、テントやコーン等積極的に片づけに協力していただいたイクメン会の方々、頑張った子ども達へのプレゼントとしてお菓子を準備していただいたPTA役員の方々、大きな音がする中温かく見守っていただいた近隣地域の方々にも心より感謝するとともに、今後とも本校教育活動へのご理解とご協力を宜しくお願いします。

11月の主な行事

- 2日(月) 冬の運動服販売 14:00
- 3日(火) 文化の日
- 4日(水) 3年消防士さんといっしょ
6年給食後下校
- 5日(木) 6年修学旅行
- 6日(金) 6年給食後下校
4・5年5校時後下校
- 12日(木) 2年いもほり
- 13日(金) クラブ活動
- 19日(木) 避難訓練
- 20日(金) クラブ活動
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 27日(金) クラブ活動